

平市公報

第四十四號

昭和十六年十一月十五日

告示

告示第四七號

昭和十六年秋季清潔法左記ニ依リ施行ス

昭和十六年十月二十日

平市長 猪 瀬 乙 彦

施行日割	區名	字名	區名	字名	區名	字名
十月二十四日 (金曜日)	第一九區上平窪	第三〇區中平窪	第三二區中平窪	第三三區下平窪		
	第三二區中	第三二區四ツ波	第三三區大窪	第三三區大窪		
	第三三區察ノ内					
以上平窪方部全部						
十月二十五日 (土曜日)	第一區長橋町	第二區研古銀町	第三區紺屋町			
	第四區出町	第五區一治町	第六區二町目			
	第一區材木町	第二區鍛冶町	第三區南町			
	第一四區久保町	第一五區胡摩澤	第三三區内才樋小路			

平市公報

第四十四號

昭和十六年十一月十五日

(毎月一回十五日發行)

以上田町大通警察署ニ通ズル道路ヲ境界トシ西全部

第二四區舊城跡	第二五區八幡小路	第二七區北目
第七區三町目	第八區四町目	第九區五町目
第一〇區新川町	第一三區南町東部	第一六區北白銀
第一七區仲間町	第一八區鎌田町	第一九區立町
第二〇區堤ノ内	第二六區月見町	第二二區大工町
第二二區南白銀	第二八區大十五町目	鐵官區

以上田町大通警察署ニ通ズル道路ヲ境界トシ東全部

告示第四八號

昭和十六年九月十五日現在ニ依リ調製シタル衆議院議員並ニ市會議員選舉人名簿ヲ十一月五日ヨリ十五日間毎日午前九時ヨリ午後四時迄本市役所ニ於テ關係者ノ縦覽ニ供ス

昭和十六年十一月一日

平市長 猪 瀬 乙 彦

告示第四九號

平市會ノ議決ヲ經タル昭和十六年度平市歳入歳出更正豫算ノ變價左ノ如シ

昭和十六年十一月五日

平市長 猪 瀬 乙 彦

昭和十六年度平市歳入歳出更正豫算

歳

入

金百四萬四千四百七拾貳圓

更正豫算高

金百七萬壹千參百七拾貳圓

既定豫算高

歳

出

金參拾壹萬六千六百參拾貳圓

經常部 更正豫算高

金參拾壹萬七千拾五圓

同 既定豫算高

金七拾貳萬七千八百四拾圓

臨時部 更正豫算高

金七拾五萬四千參百五拾七圓

同 既定豫算高

經常部臨時部合計金百四萬四千四百七拾貳圓

更正豫算高

歳入出殘金ナシ

告示第五〇號

平市會ノ議決ヲ經タル昭和十六年度平市歳入歳出追加豫算ノ要領左ノ如

昭和十六年十一月五日

平市長 猪 瀬 乙 彦

昭和十六年度平市歳入歳出追加豫算

歳

入

金五千圓

追加豫算高

金百四萬四千四百七拾貳圓

既定豫算高

合計金百四萬九千四百七拾貳圓

歳 出

金五千圓

經常部 追加豫算高

金參拾壹萬六千六百參拾貳圓

同 既定豫算高

合計金參拾貳萬壹千六百參拾貳圓

經常部臨時部合計金百四萬九千四百七拾貳圓

歳入出差引殘金ナシ

告示第五一號

平市教員研究獎勵規程左ノ通定ム

昭和十六年十一月五日

平市長 猪 瀬 乙 彦

平市教員研究獎勵規程

- 第一條 本市立學校職員ニシテ教育上有益ナル研究ヲナシ成績優秀ナル者ニハ研究賞ヲ授與ス
 - 第二條 研究賞ハ個人賞及團體賞ノ二種トシ毎年三月一日之ヲ授與ス
 - 第三條 學校長ハ所屬職員中第一條ニ該當スル者アリト認メタルトキハ其ノ研究物ヲ具シ毎年二月十五日迄ニ市長ニ申請スヘシ
 - 第四條 第一條ノ研究事項ヲ審査スル爲審査會ヲ設ク
 - 第五條 審査會ハ委員若干名ヲ以テ組織ス 委員ハ教育關係者及有識者中ヨリ市長之ヲ囑託ス
 - 第六條 審査委員長ハ審査ノ結果ヲ二月二十五日迄ニ市長ニ報告スヘシ
- 附 則
本規程ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

告示第五二號

平市工事執行細則中左ノ通改正ス

昭和十六年十一月十五日

平市長 猪 瀬 乙 彦

第四條 第三項ヲ「工事ノ種類、性質ニヨリ又ハ市長ニ於テ特ニ必要アリト認ムルトキハ前二項各號ノ納稅資格ヲ特免シ別ニ條件ヲ附スルコトアルベシ」ニ改ム

附 則

本細則ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

○ 辭 令

十月三十一日

雇ヲ命ス 月俸參拾貳圓給與
庶務課戶籍係ヲ命ス

十一月六日

書記ヲ命ス 月俸四拾七圓給與
書記ヲ命ス 月俸五拾圓給與
書記ヲ命ス 月俸四拾五圓給與
書記補ヲ命ス 月俸參拾貳圓給與
書記補ヲ命ス 月俸參拾五圓給與
雇ヲ命ス 月俸參拾圓給與

雇	吉 成 朝 重	吉 成 朝 重
雇	渡 邊 直 次 郎	渡 邊 直 次 郎
雇	松 本 金 太 郎	松 本 金 太 郎
雇	渡 邊 一 岐	渡 邊 一 岐
雇	根 本 禮 一	根 本 禮 一
雇	鯨 岡 武 弘	鯨 岡 武 弘
臨時雇	黒 木 常 吉	黒 木 常 吉

◎ 彙 報

○ 庶 務

十月中文書收受發送數

部 門	收 受	發 送	計
庶務	四二六	二八五	七一
戶籍	三六四	二七四	六三八
財務	三三二	一八五	五二七
勸業衛生	二〇七	五七一	七七八
兵務	五三二	五八二	一一一四
工務	五一	四〇	九一
社會	二九〇	三一五	六〇五
教育	三三〇	三九八	七二八
合計	二五二二	二六五〇	五一七二

雇ヲ命ス 月俸貳拾七圓給與
庶務課庶務係ヲ命ス
勸業課勸業係ヲ命ス
庶務課文書係兼工務課土木係ヲ命ス
庶務課戶籍係ヲ命ス
庶務課戶籍係ヲ命ス

書記 黒 澤 正 雄
書記 橋 光 二
書記 新 妻 一 男
書記補 木 村 正 太 郎
雇 黒 木 常 吉
雇 黒 澤 正 雄

十月中諸證明件數

種別	件數	金額
身分別	五三	一〇、六〇
印鑑	一七〇	三四、〇〇
其他	二二	四、二〇
計	二四四	四八、八〇

十月中公會堂使用狀況

種別	回数	金額
有料	一五	一六
無料	三	三
市役所使用	六	六
計	二四	二五

使用料 一九二、三〇

十月中戶籍寄留件數調

出生	八九	本籍	二一五
死亡	二九	非本籍	四五
婚姻	四九	計	二六〇
離婚	二	戶籍謄抄本	三七八
其他	四六	證明	二〇
計	一一五	證	三九
	一	計	八〇
	四七	住所寄留	三四
	二	出寄留	三四
	二	寄留謄抄本	一三
	一	閱覽	一五
	四	計	二二

公益質屋事業成績

職業	貸付狀況	辦濟狀況
勞働者	元	元
俸給生活者	元	元
小工業者	元	元
小商人	元	元
農業者	元	元
漁業者	元	元
其他	元	元
計	元	元
四月以降	元	元

口數 點數

實物種類	貸付狀況	辦濟狀況
債	元	元
家	元	元
裝身具	元	元
衣類	元	元
其他	元	元
計	元	元
四月以降	元	元

衛生

十月中埋火葬

埋葬	計
死亡	一
產	一

欠

5 頁、6 頁

○兵 事

○現役兵補充兵證書交付式

昭和十六年徵集現役兵補充兵證書交付式ヲ十一月四日午前九時ヨリ公會堂ニ於テ伊藤助役ノ開式ノ辭ニ國民儀禮市長ノ勸諭捧讀、畢ツテ證書交付、市長訓示、市會議長祝辭、兵事課長ノ指示注意アリテ閉式、同十一時嚴肅裡ニ終了セリ、市長訓示左ノ如シ

訓 示

諸君ハ本年度徵兵検査ノ結果現役兵又ハ補充兵トシテ夫々徵兵官ノ裁決ヲ受ケテ只今證書交付ニヨリ立派ナ帝國軍人トナラレタ次第デアリマス我國軍隊ノ歴史ニ付キマシテハ只今捧讀致シマツタ陸海軍人ニ賜ハリタル勸諭ニ依リ明カナル如ク諸君ハ畏クモ

大元帥陛下ノ股肱トシテ帝國男兒ノ最高ノ榮譽ヲ擔ハレタルコトニ對シ衷心ヨリ慶祝ノ意ヲ表スル次第デアリマス 帝國憲法第二十條ニハ「日本臣民ハ法律ノ定ムル所ニ從ヒ兵役ノ義務ヲ有ス」ト欽定セラレテアリマシテ我等ガ祖先ヨリ承ケタル所ノ國民皆兵ノ精神ガ此ノ條章ニ依リ明カニセラレテアリマス 故ニ國民ハ此傳統的の信條デアリ我國ノ精華デアリマス所ノ兵役ヲ最高ノ名譽タルコトヲ深ク肝ニ銘ジ忠誠以テ皇國ニ報ユルノ覺悟ヲ堅持シ其ノ義務ノ尊嚴ナルコトヲ自覺スベキデアルト信ズルモノデアリマス 既ニ現役兵トナリマシタ以上ハ其ノ身體ハ 大君ニ捧ケタル尊イ體デアリマス

諸君ハ今後 大君ノ御楯トナツテ國防ノ大任ヲ荷フ所ノ干城デアリマスカラ義勇奉公國家ヲ富強ノ安キニ置クノ心念ガナクテハナリマセン 殊ニ現役兵ニ選バレタル諸君ハ遠カラズ所命ノ部隊ニ入營スルノデアリマスカラ最モ衛生ニ注意シテ強健ナル身體ヲ保持スルベカリデナク健全ナル精神

ヲ以テ潔ヨク入營セバナリマセン 之カ爲ニハ節操ヲ正クシ健康ニ注意スルコトハ勿論現在病氣ニ罹ツテ居ル者ハ速ニ治療セラレ徵兵検査當時ヨリ以上ノ立派ナ身體ヲ以テ入營セラレムコトヲ切望スル次第デアリマス 又補充兵トナラレタ者ハ有事ノ場合ハ命令一下直ニ軍務ニ服サネバナラスコトハ今次事變ニ於テ諸君ガ既ニ御承知ノコトデアリマス 即チ勉ニ在リテハ忠良ナル臣民トシテ各其ノ職業ニ奮勵努力シ國富ノ増進ヲ圖ルト共ニ一旦軍ニ從フヤ國家ノ干城トシテ國防ノ第一線ニ立ツベキ重大ナル任務ヲ有スルノデアリマス 此ノ精神ヲ以テ日夜修養鍛錬ニ努メラレンコトヲ切望シマス 尙補充兵ハ必ス在郷軍人會ニ入會シテ名實共ニ眞ニ在郷軍人トシテ國民ノ中堅トナリ指導者トシテ活動ニ盡瘁スベキコトヲ深ク銘記サレタイノデアリマス

補充兵教育ニ付テハ市並ニ在郷軍人會ニ於テ夫々實施スルコトニナツテ居リマス故ニ必ス此ノ教育ヲ受ケ軍人タルノ土臺ヲ作ツテ置クコトガ必要デアリマス 又出寄留者ハ寄留地ニ於テ同様教育ヲ受タルコトガ必要デアリマス

今次ノ支那事變ハ畏クモ

大元帥陛下ノ御稜威ト忠勇義烈ナル皇軍ノ勇戰奮闘トニ依リ東亞ノ天地ガ漸次明朗化シツ、アルコトハ誠ニ欣快ニ堪ヘザル次第デアリマス 然レトモ本事變ノ目的ハ單ニ暴支膺懲ト謂フガ如キ消極的ノモノデナク我輩國ノ理想タル八紘一宇ノ大精神ニ則リ本事變ヲ契機トシテ支那全土ノ保安ト民族ノ康寧トヲ圖ルハ勿論日滿支ヲ樞軸トスル大東亞共榮圈ヲ建設シ眞ニ東洋永遠ノ平和ヲ確立セムトセル所謂興亞ノ聖業ヲ完遂スルニアルノデアリマス 今ヤ歐洲ノ戰亂ハ各方面ニ波及シ 政治ニ外交ニ軍事ニ將タ經濟ニ其ノ他凡有部門ニ及ボス影響極メテ甚大デアリマス 帝國ガ高度國防國家體制ヲ確立スルタメ新タニ國內體制ヲ整備強化セバナラヌ所以モ亦茲ニ存スル

ノデアリマス
 現下ニ於ケル國隆狀勢ハ頗ル緊迫化シ皇國興廢ノ關頭ニ立ツ未會有ノ重大
 時局デアリマス サレバ今日此ノ際軍官民ハ渾然一體トナリ眞ニ國家ノ總
 カヲ傾注シテ時艱ヲ克服突破セネバナラヌ秋デアリマス 從ツテ國防ノ第
 一線ニ立タル諸君ノ責任ハ一層重大デアルコトヲ深ク覺悟セラレマシテ
 減私奉公ノ誠ヲ竭サレムコトヲ切望シテ已マヌモノデアリマス
 茲ニ所懷ノ一端ヲ陳ベテ訓示ニ代ユル次第デアリマス

○警 防

○第二次防空訓練

本年度第二次防空訓練ハ軍防空ニ即應シ防空上ノ要度ニ應シ防空業務ノ全
 般ニ亘リ綜合的ニ之ヲ實施シ特ニ事前準備ヲ周到ニシ基本訓練ニ於テ修得
 シタル實力ヲ發揮セシムルト共ニ併セテ防空上ノ組織及施設ノ整備促進ヲ
 圖ル目的ヲ以テ去ル十月十二日ヨリ同月廿一日迄十日間監視、通信、警報
 傳達、燈火管制及消防、其他防護訓練等各業務ニ亘リ實施セラレタルニ我
 カ平市ハ官民一體トナリ何レモ緊張シテ眞ニ緊迫セル時局ニ即應シテ實戰
 的活動ヲナシ良好ナル成績ヲ收メタリ

○社 會

十月中救護狀況

種 別	世帯數	人 員	延 人 員	金 額
救護法ニ依ル救護	一七	八三	一一、五七三	二七九、一一
母子保護法	母	一一	三四一	六三、七七
ニ依救護	子	三三	一、〇三三	一一七、二八

市 葬

故陸軍伍長瀧田由藏氏故陸軍一等兵山崎貞吉氏ノ市葬ハ十一月十三日午後
 一時ヨリ平市公會堂ニ於テ猪瀬市長司祭者トナリ委員長、副委員長、市葬
 儀委員夫々奉仕盛大嚴肅裡ニ執行セラレ
 式場ニハ福島縣知事、福島聯隊區司令官ノ各代理官、市名譽職員、官衛長
 學校長、隣接町村長、各種團體ヲ始メ一般市民多數參列所定ノ順序ニヨリ
 野崎委員長開式ヲ宣シ一同英靈ニ對シ拜禮ノ上、神式、佛式ニ移リ次デ市
 長ノ祭詞、遺族ノ玉串奉奠、燒香、福島縣知事、聯隊區司令官ノ弔詞代讀
 市會議長、在郷軍人會平市聯合分會長其ノ他順次弔詞玉串奉奠、燒香ヲ爲
 シ畢ツテ一同拜禮、市長ノ挨拶、遺族代表ノ謝辭次デ閉式ノ辭ニテ午後二
 時五十分終了セリ、更ニ葬列ヲ整へ沿道各學校生徒堵列一般市民ノ葬送ヲ
 受テ瀧田伍長ハ市外鎌田弘源寺、山崎一等兵ハ市内大寶寺ニ埋葬シタリ

○市 會

昭和十六年十月二十二日開會十一月二日閉會セリ 附議事件左ノ如シ
 一、昭和十六年度平市歳入歳出更生豫算

- 一、自昭和十六年度平市商業學校增築費繼續年期及支出方法
- 一、平商業學校校舍增築ノ件
- 一、起債變更ノ件
- 一、土地買收ノ件
- 一、平市教員研究獎勵規程設定ノ件
- 一、市立高等女學校設立委員推薦ノ件
- 一、寄附採納ノ件
- 一、慰勞金贈與ノ件
- 一、昭和十六年度平市歳入歳出追加豫算

○委員會

- 十月十六日 石炭採掘委員會
- 〃 十九日 警防委員會
- 〃 二十日 土木委員會
- 〃 二十三日 土木委員會
- 〃 三十日 水道委員會
- 十一月四日 第五國民學校建設委員會
- 〃 六日 土木委員會
- 〃 十日 臨時出納検査
- 〃 十一日 第五國民學校建設委員會
- 〃 十二日 學務委員會
- 〃 十五日 土木委員會

○市常會

- 一、興亞奉公日……「生活能率増進ノ日」「遵法」「體育」
- 一、十月二十日 市支部常務委員會 午前十時ヨリ市會議事堂ニ開キ
- 二十三日日市常會提出事項ニ付審議シ左ノ件ニ付意見ノ交換ヲ行フ
- (一) 菓子、店頭、買漁リ行列ノ問題ニ關スル件
- (二) 國民貯蓄組合ニ關スル件
- (三) 講演會開催ニ關スル件
- (四) 授産場資金造成ニ關スル件
- (五) 物資配給ニ關スル件
- (六) 家庭ニ於テ接客上茶菓ノ響應ヲ差控フルノ件
- 一、十月二十三日 市常會 午後一時ヨリ市公會堂日本間ニ於テ開ク
- 提出事項左ノ如シ
- 一、縣及縣支部提出事項
- (一) 農業勞力統制規程制定ニ關スル件
- (二) 修繕料、請負料及手間賃引上停止ニ關スル件
- (三) 郵便年金及簡易保險普及強調運動ニ關スル件
- (四) 新米穀年度ニ於ケル管理米穀集荷配給統制ニ關スル件
- (五) 臨時農地價格統制令及臨時農地等管理令趣旨普及徹底ニ關スル件
- (六) 自作農創設維持施設擴充強化ニ關スル件
- 二、市提出事項
- (一) 市常會顧問推舉ノ件

前市長青沼錫太郎氏ヲ推舉ス

- (一) 興亞奉公日實施要項ニ關スル件
 - (二) 國債消化強調運動實施ニ關スル件
 - (三) 簡易保險健康相談所利用ノ件
 - (四) 臣道實踐神拜詞ニ關スル件
 - (五) 講演會ニ關スル件
 - (六) 授產場資金造成ニ關スル件……(本案ハ再考スルコトナル)
 - (七) 常會實施報告ニ關スル件
 - (八) 第十二回明治神宮國民體育大會地方大會ニ關スル件
 - (九) 體力章檢定實施ニ關スル件
 - (一〇) 青年學校生徒出席督勵ニ關スル件
- 三、各區內會ヨリノ要望事項
- (一) 磐越東線最終列車延長運轉ニ關スル件
 - (二) 物資配給ニ關スル件
 - (三) 物資節約ニ關スル件
 - (四) 一般家庭ニ於テ接客上菓子ノ變應ヲ差控フルコトニ申合セタシ
 - (五) 菓子配給通帳制實施ニ關スル件
 - (六) 木炭配給制改訂ニ關スル件

昭和十六年十一月十五日

發行所 平市役所

發行人 猪瀬乙彦

印刷者 福島縣平市長橋町三五番地 川崎文治

印刷所 福島縣平市長橋町三五番地

常磐每日印刷株式會社

電話六三〇番